

千葉都市モノレール株式会社 中期経営計画の策定について

平成29年8月30日
千葉都市モノレール株式会社

千葉都市モノレール株式会社では、この度、平成29年度から平成31年度までの3か年の中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

中期経営計画の概要

◆千葉モノレールの現状と課題

- お客様の安全は最重要項目であるが、老朽化した設備の更新等にかかる多額の資金については、当社単独で確保することが厳しい状況にある。
- 各種補助の活用や千葉市からの支援も含めたさまざまな対策を講じる必要がある。
- 運輸収入については、今後、生産年齢人口の減少・超高齢化の影響により、大幅な輸送人員の増加が期待できないなど、経営環境は厳しくなることが見込まれる。
- 通勤・通学路線としてだけでなく、モノレールが千葉市の観光資源の魅力を発揮し、市外・県外・国外のお客様に利用される存在になることが求められている。

◆3つの基本戦略

1 安全・安心を徹底します！

経年劣化した設備を再点検し、必要な修繕や設備更新を計画的に行うとともに、安全管理体制を一層強化することにより、開業以来の人的責任事故ゼロを継続させます。

また、自然災害など非常事態においても最大限の安全確保をするため、異常時を想定した訓練・教育を怠らず、常にお客様の安全を最優先した輸送サービスにより、お客様の信頼向上に努めます。

2 サービスの向上・利便性を追求します！

多様化するお客様のニーズに応える良質なサービスを提供し、お客様の満足度向上に努めます。

特に2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて訪日外国人旅行者を迎えるため、駅や車両の環境を整備するとともに、「おもてなし」を提供する社員の接遇力を強化するなど積極的に施策を展開します。

また、まちづくりや観光振興などの面で地域や行政とも連携し、モノレールが果たすことができる役割を見出し、様々な施策を実行します。

3 持続的経営を推進します！

輸送の安全に係る設備更新や修繕に必要な資金を確保する財政基盤を作るため、社員一丸となって、経費の節減や営業体制の見直し、職場環境の改善に努め、効率的で持続的な発展ができる経営体制を構築していきます。

また、千葉モノレールの存在価値やイメージを高めるための情報発信を戦略的に展開していきます。

◆ 6つの行動計画

- 1 安全対策の強化
- 2 お客様サービスの向上
- 3 沿線施設との連携強化
- 4 継続的な収入確保へ向けた取り組み
- 5 徹底した経費節減への取り組み
- 6 人材育成、意識改革、効率的な組織体制

<お問い合わせ先>

千葉都市モノレール株式会社

総務部 経営企画課

電話 043-287-8216